



鄭成功を知る

「日本と中国の絆」 胡金定著

～第五章 日中文化の絆より～

日中友好の先駆者・鄭成功の魂

【生い立ち】

1624年7月14日長崎県平戸生まれ、父鄭芝龍、母田川マツ（平戸藩武士田川七左衛門の娘 ※田川氏は現在も続いている）

父鄭芝龍は中国明代の海商・海賊（福建省泉州市南安晋江安平出身）海上貿易商で20歳から平戸に居住。

1631年 鄭成功（幼名福松）7歳から福建省南安に渡り泉州四大学府「朱子祠」（別名石井書院）に学ぶ。 名前を「森」と改名。

1638年 15歳で院試に合格。

1641年 17歳で妻を娶り、翌年息子の鄭経が生まれる。

※日本のオランダ商館長崎出島に移転

1643年 父鄭芝龍、福建都督になる 順治帝即位

1644年 南京の国子監大学（隋代からの最高学府）に入学し、師より「大木」の字を与えられる。

父鄭芝龍、南安伯爵になる

1644年 北京が反乱軍「李自成」に攻められ 崇禎帝景山で自殺。明滅亡
明「日本乞師」（きつし）※援軍要請を行う
満州族の清、ドルゴン親王指揮のもと李自成一を破り北京入城清朝が政権を担う

明の復興を目指す遺臣たちが、南京で万暦帝の孫福王を擁立し弘光帝を立てる
が清軍に攻められ南京陥落し弘光帝処刑される。南京陥落時に守備していた鄭
芝龍の弟鄭鴻達に拾われ、福建省に戻る際に朱聿鍵を同行し「隆武帝」となる。

1645年 鄭成功21歳の時初謁見した隆武帝（朱聿鍵）から一目で気に入
られ明皇帝の姓である「朱」姓、「成功」という名を賜る。そのことから「国
姓爺」と呼ばれるようになった。

1646年 鄭芝龍、清朝に降伏。隆武帝、福建省汀州で断食で命を絶つ。
弟が紹武帝として広州で即位。弘光帝の従弟が広東省で永暦帝として即位

1647年 鄭成功、反清の軍を起こす

隆武帝（朱聿鍵）の死後1655年、南明の永暦帝は鄭成功を「延平郡王」に封じる。

1645年 福建省に移り住んだ母マツと十五年ぶりに再会を果たすが、清朝軍の攻撃で泉州城陥落母マツは息子の「抗清復明」の立場を貫徹し自害する。清軍に降伏投降した鄭芝龍とは対象的に最後まで忠誠を尽くしたマツの生涯は今も語り継がれている。

1650年 永暦帝、桂林陥落後放浪政権となる。

1662年 永暦帝、雲南で処刑される。明王朝が途絶える。

この時、息子の鄭成功は父と袂を分かち、母の遺志を受け継ぎ「抗清復明」を旗印に戦い続ける。圧倒的な軍事力で福建省が攻撃され敗退するも厦門、鼓浪嶼島、金門島を拠点として軍事力を蓄え1661年オランダに占拠されていた台湾に侵攻し解放に成功した。台湾で漢民族初めての行政府を設置したが、翌年1662年病に倒れ38歳で生涯を閉じた。



近松門左衛門像

人形浄瑠璃「国性爺合戦」

近松門左衛門の代表作の一つ
鄭成功を題材とした全五段の作品。鄭成功死後53年目の1715年の初演で連続17か月にわたるロングランを記録し、後に文楽や歌舞伎でも上演され現在に至るまで親しまれている。

日本映画「国姓爺合戦」 1940年11月19日上演

【スタッフ&キャスト】原作：内田岐三雄 脚本：八尋不二 監督：木村恵吾 撮影：高橋武則 音楽：佐藤顕雄 出演：市川右太衛門／大友柳太郎／芝田新／松浦妙子／桜緋紗子／高山広子／逢初夢子

日中合作映画「英雄 国姓爺合戦」スペクトル・アクション巨編

2001年劇場公開 日中国交正常化30周年記念 日活創立90周年記念作品として制作。母の田川マツを映画将軍で国際スターとなった島田楊子が演じる。1000人規模の人民解放軍がエキストラ出演している。

今回で2度目の台湾縦断4日間の旅 2023年12月22日～25日

「高雄～台南～台中～台北を巡る旅」

面積は九州より少し小さな台湾 人口2342万人（2023年末時点）2023年の1年間で約420万人の台湾人が訪日、5,6人に1人が日本訪れた計算、日本から台湾におよそ85万人が訪れている。

※「高雄」の名の由来 元々は竹垣の意「打拘」（TAKAO）であったが同音の京都の「高雄」から字をあてた。とガイドの呂さんから聞く。





高雄空港正面のモニュメント



高雄から台南に向かう途中で見た台湾新幹線



芝生に覆われた軌道は路面電車の線路



高雄港大港橋

高雄港ウォーターフロントをオシャレに改装した倉庫群





ブティック



アートギャラリー



鄭成功を祀る延平郡王祠（台南市）



延平郡王祠廟の前庭



地址：广州市天河区五山路306号，邮编：510640，电话：020-87556000，传真：020-87556001，电子邮箱：info@china-robot.com.cn

「為之一笑，立刻派人去取一雙竹製的脚踏鞋來，這時公孫勝正驚異地看著他，覺得這和尚身上確有古怪之處，說道：『和尚，你這鞋子好怪，還不如換一雙的，這鞋好容易弄壞的。』」

一、设计：由设计单位编制，经设计单位技术负责人、总工程师、项目经理、技术负责人、安全员、质量员、材料员、设备员、环境员、职业健康员、财务员、行政员、法律事务员、其他相关人员签字盖章，并加盖公章。

来源: 中国书画函授大学肇庆分校 / 肇庆分校

Figure 10: Left: Self of Zhang Sheng, middle: Zhang Sheng's brother, Mr. Zhang Sheng's mother, and Zhang Sheng's brother. Right: Zhang Sheng's brother, Mr. Zhang Sheng's mother, and Zhang Sheng's brother.

[illegible][illegible]

After the failure, Nguyen Huu Thuan, a communist, with Phung Thien
1981, helped persuaded to stop spying. Phung Thien being a communist, and
before, he was known to the United States, and Phung Thien was sent to Hanoi, for his
services. After that, also successful with the assistance of the communist Phung Thien
were, there could be, but of the house building will have the
1981, 1982, 1983, 1984, 1985, 1986, 1987, 1988, 1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020, 2021, 2022, 2023, 2024, 2025, 2026, 2027, 2028, 2029, 2030, 2031, 2032, 2033, 2034, 2035, 2036, 2037, 2038, 2039, 2040, 2041, 2042, 2043, 2044, 2045, 2046, 2047, 2048, 2049, 2050, 2051, 2052, 2053, 2054, 2055, 2056, 2057, 2058, 2059, 2060, 2061, 2062, 2063, 2064, 2065, 2066, 2067, 2068, 2069, 2070, 2071, 2072, 2073, 2074, 2075, 2076, 2077, 2078, 2079, 2080, 2081, 2082, 2083, 2084, 2085, 2086, 2087, 2088, 2089, 2090, 2091, 2092, 2093, 2094, 2095, 2096, 2097, 2098, 2099, 2100, 2101, 2102, 2103, 2104, 2105, 2106, 2107, 2108, 2109, 2110, 2111, 2112, 2113, 2114, 2115, 2116, 2117, 2118, 2119, 2120, 2121, 2122, 2123, 2124, 2125, 2126, 2127, 2128, 2129, 2130, 2131, 2132, 2133, 2134, 2135, 2136, 2137, 2138, 2139, 2140, 2141, 2142, 2143, 2144, 2145, 2146, 2147, 2148, 2149, 2150, 2151, 2152, 2153, 2154, 2155, 2156, 2157, 2158, 2159, 2160, 2161, 2162, 2163, 2164, 2165, 2166, 2167, 2168, 2169, 2170, 2171, 2172, 2173, 2174, 2175, 2176, 2177, 2178, 2179, 2180, 2181, 2182, 2183, 2184, 2185, 2186, 2187, 2188, 2189, 2190, 2191, 2192, 2193, 2194, 2195, 2196, 2197, 2198, 2199, 2200, 2201, 2202, 2203, 2204, 2205, 2206, 2207, 2208, 2209, 2210, 2211, 2212, 2213, 2214, 2215, 2216, 2217, 2218, 2219, 2220, 2221, 2222, 2223, 2224, 2225, 2226, 2227, 2228, 2229, 2230, 2231, 2232, 2233, 2234, 2235, 2236, 2237, 2238, 2239, 2240, 2241, 2242, 2243, 2244, 2245, 2246, 2247, 2248, 2249, 2250, 2251, 2252, 2253, 2254, 2255, 2256, 2257, 2258, 2259, 2260, 2261, 2262, 2263, 2264, 2265, 2266, 2267, 2268, 2269, 2270, 2271, 2272, 2273, 2274, 2275, 2276, 2277, 2278, 2279, 2280, 2281, 2282, 2283, 2284, 2285, 2286, 2287, 2288, 2289, 2290, 2291, 2292, 2293, 2294, 2295, 2296, 2297, 2298, 2299, 2300, 2301, 2302, 2303, 2304, 2305, 2306, 2307, 2308, 2309, 2310, 2311, 2312, 2313, 2314, 2315, 2316, 2317, 2318, 2319, 2320, 2321, 2322, 2323, 2324, 2325, 2326, 2327, 2328, 2329, 2330, 2331, 2332, 2333, 2334, 2335, 2336, 2337, 2338, 2339, 2340, 2341, 2342, 2343, 2344, 2345, 2346, 2347, 2348, 2349, 2350, 2351, 2352, 2353, 2354, 2355, 2356, 2357, 2358, 2359, 2360, 2361, 2362, 2363, 2364, 2365, 2366, 2367, 2368, 2369, 2370, 2371, 2372, 2373, 2374, 2375, 2376, 2377, 2378, 2379, 2380, 2381, 2382, 2383, 2384, 2385, 2386, 2387, 2388, 2389, 2390, 2391, 2392, 2393, 2394, 2395, 2396, 2397, 2398, 2399, 2400, 2401, 2402, 2403, 2404, 2405, 2406, 2407, 2408, 2409, 2410, 2411, 2412, 2413, 2414, 2415, 2416, 2417, 2418, 2419, 2420, 2421, 2422, 2423, 2424, 2425, 2426, 2427, 2428, 2429, 2430, 2431, 2432, 2433, 2434, 2435, 2436, 2437, 2438, 2439, 2440, 2441, 2442, 2443, 2444, 2445, 2446, 2447, 2448, 2449, 2450, 2451, 2452, 2453, 2454, 2455, 2456, 2457, 2458, 2459, 2460, 2461, 2462, 2463, 2464, 2465, 2466, 2467, 2468, 2469, 2470, 2471, 2472, 2473, 2474, 2475, 2476, 2477, 2478, 2479, 2480, 2481, 2482, 2483, 2484, 2485, 2486, 2487, 2488, 2489, 2490, 2491, 2492, 2493, 2494, 2495, 2496, 2497, 2498, 2499, 2500, 2501, 2502, 2503, 2504, 2505, 2506, 2507, 2508, 2509, 2510, 2511, 2512, 2513, 2514, 2515, 2516, 2517, 2518, 2519, 2520, 2521, 2522, 2523, 2524, 2525, 2526, 2527, 2528, 2529, 2530, 2531, 2532, 2533, 2534, 2535, 2536, 2537, 2538, 2539, 2540, 2541, 2542, 2543, 2544, 2545, 2546, 2547, 2548, 2549, 2550, 2551, 2552, 2553, 2554, 2555, 2556, 2557, 2558, 2559, 2560, 2561, 2562, 2563, 2564, 2565, 2566, 2567, 2568, 2569, 2570, 2571, 2572, 2573, 2574, 2575, 2576, 2577, 2578, 2579, 2580, 2581, 2582, 2583, 2584, 2585, 2586, 2587, 2588, 2589, 2590, 2591, 2592, 2593, 2594, 2595, 2596, 2597, 2598, 2599, 2600, 2601, 2602, 2603, 2604, 2605, 2606, 2607, 2608, 2609, 2610, 2611, 2612, 2613, 2614, 2615, 2616, 2617, 2618, 2619, 2620, 2621, 2622, 2623, 2624, 2625, 2626, 2627, 2628, 2629, 2630, 2631, 2632, 2633, 2634, 2635, 2636, 2637, 2638, 2639, 2640, 2641, 2642, 2643, 2644, 2645, 26

1987. *Contemporary Chinese and the New Trends in Fiction*, pp. 41-61. In *The New Trends in Chinese Fiction*, ed. by David Nye. New York: Oxford University Press.

[illegible]



国姓爺という名の由来と延平郡王の由来



鄭成功の歴史と伝説 出身とその教育





台南市にある『延平郡王祠』にあるパネル解説から

『鄭成功の歴史と伝説』

台湾の文化史では、鄭成功は歴史の英雄、**民族の祖先**、地方の祭神、そして神話的人物の色彩を帯びている。また、鄭成功は唯一、異なる王朝から官位を授けられ、民衆の尊敬を集めた歴史上の人物でもある。その業績は中国、日本、台湾などの地に連なっている。17世紀、鄭成功をリーダーとする政治経済の集団はアジアで唯一、海洋で強権を振るう西洋のオランダを撃退し、国際契約を締結して東アジアの貿易を制するなど、実質的に政治と経済を支配していた。

鄭成功は台湾を切り拓いて行政区域を設置し兵士を各地に駐屯させて開墾と耕作を進めた。また海洋貿易を発展させ漢人を主とする移民社会を打ち立てるなど大きな業績を上げた。台湾に上陸し、わずか1年余りで世を去ったが、台湾の歴史と文化の発展に計り知れない影響を与えた。人々はオランダ人を駆逐し辺境の地を開拓した鄭成功の功績に感謝し、讃えて特に台湾の「開山王」「開山聖王」と尊敬する。』





- 厦門のコロンス島の鄭成功像



延平郡王祠廟の鄭成功像



延平郡王祠廟内に祀られる鄭成功

生誕400年・平戸生まれの「中台の英雄」鄭成功で見る“初夢” ～飯田数郎・元RKB解説委員長～ 2024年1.4のラジオ番組で語る

「鄭成功の生涯を紹介しつつ、中国、台湾問わず鄭成功はヒーローだが、中台の間となると、台湾統一という問題を避けられない。～中略～今年迎える鄭成功生誕400周年を利用・活用してもよいのではないか。例えば7月に平戸で開かれる鄭成功生誕祭に合わせて、中国と台湾の政府文化部門の高官が平戸で顔を合わせて鄭成功について語る、、、など。ちなみに、（台湾次期総統の）頼清徳氏は鄭成功が上陸した台南市長を経験している。一方習近平氏は、鄭成功が青年期を過ごした福建省のトップを務めていた。そういう意味では2人とも、鄭成功とは「縁」がある。

日本がホストになって実現する中台首脳会談。「平戸で中台首脳会談」＝それが最高だが、そこまで行くと現段階では「実現しない初夢」で終わってしまう。ただ、中台が共有できる歴史や文化は話し合いの入り口になるだろう。私はそんな「初夢」を頭の中で描いてみた。

人生を彩る 出会いと「縁」 の不思議

2017年2月15日 甲
南大学まで胡金定先生を訪
ねる（渡部哲則氏と）





- 2019/11/1～5
- 胡金定教授と巡る中国世界遺産 旅行
- 「曲阜・泰山と北京」 5日間



2020年2月10日 一般社団法人「日中文化振興事業団」入会

2021年4月4日 「第2回日中友好コンサート」 in 三田 副実行委員長で参加

2021/3/17～19

九州北部「日中 交流の絆」と 「藩校の遺産」

